

## Ⅱ 看護系の学校への進学

### 1. 看護系の学校への進学決定時期（表6）

看護系の学校への進学を決定した時期は、高等学校衛生看護科では「中学校（それ以前を含む）」と答えている割合が高いが、それ以外の課程では、「高校3年」と答えている割合が最も高い。しかし准看護婦（士）養成所の学生は「社会人になって」と答えている割合が17.5%と、他の課程に比べて高い。

### 2. 看護系の学校志望と両親・教師の賛成傾向（表7）

看護系の学校を志望したとき、全ての課程において父親・母親・教師が「賛成した」と回答している割合が6割から9割を占めていた。

両親、教師共に「おおいに賛成した」と回答しているのは、准看護婦（士）養成所、高等学校衛生看護科にその割合は比較的高い。3年課程では母親のみが「おおいに賛成した」と答えている割合が高く、父親、教師は「まあ賛成した」と答えている割合が高い。看護短期大学、4年制大学は、両親、教師共に「まあ賛成した」と答えている割合が高い。

また父親は、全ての課程において母親・教師よりも「おおいに賛成した」と答えている割合が少ない。

### 3. 看護系の学校を選んだ理由（表8）

看護系の学校を選んだ理由は、どの課程も「資格を身につけなかった」と答えている割合が最も高く、

表6 看護系の学校への進学決定時期

	准看護婦(士) 養成所	高等学校 衛生看護科	3年課程	看護短期大学	4年制大学
中学校時代 (それ以前を含む)	473 (29.3)	618 (97.0)	436 (33.0)	37 (22.4)	41 (22.3)
高校1年生	101 (6.3)	4 (0.6)	139 (10.5)	17 (10.3)	14 (7.6)
高校2年生	159 (9.9)	0 (—)	255 (19.3)	35 (21.2)	37 (20.1)
高校3年生	566 (35.1)	4 (0.6)	459 (34.7)	72 (43.6)	82 (44.6)
看護以外の専門学校・ 大学に進学して	17 (1.1)	0 (—)	10 (0.8)	0 (—)	2 (1.1)
社会人になって	282 (17.4)	0 (—)	8 (0.6)	1 (0.6)	0 (—)
無回答	16 (1.0)	11 (1.7)	14 (1.1)	3 (1.8)	8 (4.3)
合計	1,614 (100.0)	637 (100.0)	1,321 (100.0)	165 (100.0)	184 (100.0)

1992年 看護学生の進路選択に関する調査

表7 看護系の学校志望と両親・教師の賛成傾向

		准看護婦(士) 養成所	高等学校 衛生看護科	3年課程	看護短期大学	4年制大学
父	おおいに賛成	646 (40.0)	270 (42.4)	445 (33.7)	39 (23.6)	44 (23.9)
	まあ賛成	602 (37.3)	238 (37.4)	589 (44.6)	79 (47.9)	84 (45.7)
	やや反対	153 (9.5)	55 (8.6)	166 (12.6)	28 (17.0)	37 (20.1)
	強く反対	58 (3.6)	25 (3.9)	55 (4.2)	14 (8.5)	11 (6.0)
	無回答	155 (9.6)	49 (7.7)	66 (5.0)	5 (3.0)	8 (4.3)
親	合計	1,614(100.0)	637(100.0)	1,321(100.0)	165 (100.0)	184 (100.0)
母	おおいに賛成	876 (54.3)	385 (60.4)	630 (47.7)	51 (30.9)	59 (32.1)
	まあ賛成	484 (30.0)	160 (25.1)	448 (33.9)	62 (37.6)	84 (45.7)
	やや反対	139 (8.6)	47 (7.4)	164 (12.4)	40 (24.2)	28 (15.2)
	強く反対	52 (3.2)	35 (5.5)	61 (4.6)	11 (6.7)	11 (6.0)
	無回答	63 (3.9)	10 (1.6)	18 (1.4)	1 (0.6)	2 (1.1)
親	合計	1,614(100.0)	637(100.0)	1,321(100.0)	165 (100.0)	184 (100.0)
先生	おおいに賛成	732 (45.4)	340 (53.4)	533 (40.3)	53 (32.1)	45 (24.5)
	まあ賛成	616 (38.2)	248 (38.9)	638 (48.3)	86 (52.1)	111 (60.3)
	やや反対	78 (4.8)	38 (6.0)	111 (8.4)	16 (9.7)	17 (9.2)
	強く反対	18 (1.1)	8 (1.3)	15 (1.1)	6 (3.6)	5 (2.7)
	無回答	170 (10.5)	3 (0.5)	24 (1.8)	4 (2.4)	6 (3.3)
生	合計	1,614(100.0)	637(100.0)	1,321(100.0)	165 (100.0)	184 (100.0)

表8 看護系の学校を選んだ理由(複数回答)

	准看護婦(士) 養成所	高等学校 衛生看護科	3年課程	看護短期大学	4年制大学
人のためになる仕事 がなかった	951 (58.9)	422 (66.2)	814 (61.6)	88 (53.3)	95 (51.6)
資格を身につけ なかった	1,280 (79.3)	462 (72.5)	1,097 (83.0)	141 (85.5)	145 (78.8)
看護職は就職に 有利	405 (25.1)	187 (29.4)	379 (28.7)	43 (26.1)	55 (29.9)
看護系の学校が 入学しやすかった	35 (2.2)	40 (6.3)	113 (8.6)	15 (9.1)	7 (3.8)
看護職は収入が いい	317 (19.6)	231 (36.3)	384 (29.1)	26 (15.8)	20 (10.9)
他の学校に比べて 授業料が安い	43 (2.7)	5 (0.8)	297 (22.5)	21 (12.7)	1 (0.5)
人にすすめられて	294 (18.2)	146 (22.9)	161 (12.2)	15 (9.1)	16 (8.7)
なんとなく	150 (9.3)	55 (8.6)	112 (8.5)	15 (9.1)	9 (4.9)
その他	139 (8.6)	62 (9.7)	143 (10.8)	13 (7.9)	34 (18.5)
回答者数	1,614 (100.0)	637 (100.0)	1,321 (100.0)	165 (100.0)	184 (100.0)

8割を占めている。特に看護短期大学においては、85.5%とその割合は高い。

2番目に「人のためになる仕事がしたかった」と答えている割合が高い。課程別にみると高等学校衛生看護科が66.2%と最も高い。3番目に「看護職は就職に有利」と答えている割合が3割近くを占めている。特徴的な点として「看護職は収入がいい」と答えている割合が高いのは、高等学校衛生看護科の36.3%で、4年制大学は10.9%とその割合が低かった。高校生と大学生の、給与に関する期待水準の違いであろう。

#### 4. 看護系の学校への進路指導（表9）

看護系の学校へ進学しようとした際に、その進路指導が適切であったか否かという問いに、4年制大学学生以外は半数以上が「適切な進路指導をしてくれた」と答えている。大学生の場合、「進路指導はしてくれなかった」と回答している割合が33.2%と、他の課程に比べて高い割合を示している。

#### 5. 第1志望の学校（表10）

「現在通っている学校は第1志望であったか」という問いに対して、高等学校衛生看護科に通う生徒は、9割が第1志望であると回答している。それ以外の課程では、約半数が「第1志望の学校だった」と答えている。それでは、「第1志望ではなかった」と答えている学生・生徒は、どのような種類の学校を志望していたかを各課程別にみると、准看護婦（士）養成所の学生の場合、第1志望の学校として一番割合が高いのが3年課程の看護学校で、72.9%であるが、看護大学・短大等への希望を合わせると、8割以上が看護系の学校への入学を志望している。課程別にみると、看護系の学校を志望している割合が一番高いのは准看護婦（士）養成所の学生である。

看護系の学校以外を志望している割合が最も高い高等学校衛生看護科の生徒の場合、第1志望は「その他の学校」と答えている割合が66.0%と最も高い。その他の学校とは、衛生看護科以外の高校の課程であると思われる。

表9 看護系の学校への進路指導

	准看護婦(士) 養成所	高等学校 衛生看護科	3年課程	看護短期大学	4年制大学
適切な進路指導をして くれた	884 (54.8)	407 (63.9)	714 (54.0)	86 (52.1)	60 (32.6)
適切とはいえないが指 導してくれた	365 (22.6)	159 (25.0)	414 (31.3)	56 (33.9)	57 (31.0)
進路指導はしてくれな かった	198 (12.3)	69 (10.8)	172 (13.0)	21 (12.7)	61 (33.2)
無回答	167 (10.3)	2 (0.3)	21 (1.6)	2 (1.2)	6 (3.3)
合計	1,614 (100.0)	637 (100.0)	1,321 (100.0)	165 (100.0)	184 (100.0)

3年課程の学生の場合、第1志望を看護短期大学と答えている割合が36.3%、現在通学中の学校以外の「3年制の看護学校」と答えている割合が32.0%と高く、看護大学希望者も8.8%いる。

看護短期大学の学生の場合、看護大学が第1志望であったと答えている割合が32.3%と最も高い。しかし看護以外の大学を希望している割合も30.8%と高い。

4年制大学の学生の場合、現在通学中の学校以外の看護大学が第1志望であったと答えている割合が、43.1%と一番高い。また看護短期大学の学生と同様に、看護以外の大学と答えているのが30.6%とその割合は高い。

これらのことから、現在の看護系の学校は、他の例に漏れず高学歴志向化してきている。現在通っている学校が第1志望ではなかったと回答している学生・生徒は、いわゆる滑り止めの学校に在学していると考えていることがうかがわれる。

#### 6. 予備校に通った経験の有無(表11)

看護系の学校に進学するために予備校に通った経験の有無をたずねた結果、3年課程の看護学校に通う学生は、「看護系の予備校に通った」割合が18.1%と他の課程に比べて高い。また大学では「その他

表10 第1志望の学校

	准看護婦(士) 養成所	高等学校 衛生看護科	3年課程	看護短期大学	4年制大学
第1志望の学校だった	980 (60.7)	578 (90.7)	777 (58.8)	97 (58.8)	107 (58.2)
第1志望の学校ではな かった	605 (37.5)	53 (8.3)	510 (38.6)	65 (39.4)	72 (39.1)
無回答	29 (1.8)	6 (0.9)	34 (2.6)	3 (1.8)	5 (2.7)
合計	1,614 (100.0)	637 (100.0)	1,321 (100.0)	165 (100.0)	184 (100.0)

→ 第1志望はどのような種類の学校でしたか

看護大学	5 (0.8)	1 (1.9)	45 (8.8)	21 (32.3)	31 (43.1)
看護短期大学	43 (7.1)	3 (5.7)	185 (36.3)	11 (16.9)	9 (12.5)
3年制看護学校	441 (72.9)	8 (15.1)	163 (32.0)	5 (7.7)	3 (4.2)
看護以外の大学	18 (3.0)	2 (3.8)	68 (13.3)	20 (30.8)	22 (30.6)
看護以外の短期大学	19 (3.1)	0 (—)	20 (3.9)	5 (7.7)	1 (1.4)
その他の学校	69 (11.4)	35 (66.0)	24 (4.7)	2 (3.1)	5 (6.9)
無回答	10 (1.7)	4 (7.5)	5 (1.0)	1 (1.5)	1 (1.4)
合計	605 (100.0)	53 (100.0)	510 (100.0)	65 (100.0)	72 (100.0)

の予備校に通った」と答えている割合が26.6%と最も高い。また「予備校に通わなかった」割合が高いのが、准看護婦（士）養成所に在学している生徒であった。

### 7. 進路選択の相談相手（表12）

看護系の学校を志望したときの相談を誰に、またどこにしたかという問いに対して、どの課程も「親」と答えている割合が6～7割と最も高い。次いで多かったのは「出身校の先生」であったが、大学生の場合「出身校の先生」に相談したと答えている割合は、他の課程に比べて低い。

### 8. 看護系の学校に入学する前に浪人したか（表13）

最終学校卒業後すぐに看護系の学校に入学したか否かを、「この学校に入学するまでに浪人しましたか」とたずねたところ、大学では2割が浪人している。その他の課程では浪人したと答えている割合は1割弱である。

表11 予備校に通った経験の有無

	准看護婦(士) 養成所	高等学校 衛生看護科	3年課程	看護短期大学	4年制大学
看護系の学校へ進学するための予備校に通った	117 (7.2)	5 (0.8)	239 (18.1)	20 (12.1)	25 (13.6)
その他の予備校に通った	18 (1.1)	72 (11.3)	77 (5.8)	16 (9.7)	49 (26.6)
予備校には通わなかった	1,469 (91.0)	554 (87.0)	993 (75.2)	128 (77.6)	109 (59.2)
無回答	10 (0.6)	6 (0.9)	12 (0.9)	1 (0.6)	1 (0.5)
合計	1,614 (100.0)	637 (100.0)	1,321 (100.0)	165 (100.0)	184 (100.0)

表12 進路選択の相談相手（複数回答）

	准看護婦(士) 養成所	高等学校 衛生看護科	3年課程	看護短期大学	4年制大学
出身校の先生	806 (49.9)	361 (56.7)	744 (56.3)	97 (58.8)	69 (37.5)
親	936 (58.0)	472 (74.1)	890 (67.4)	114 (69.1)	134 (72.8)
友人	588 (36.4)	173 (27.2)	611 (46.3)	70 (42.4)	52 (28.3)
看護協会	9 (0.6)	1 (0.2)	5 (0.4)	0 (—)	0 (—)
その他	198 (12.3)	49 (7.7)	116 (8.8)	13 (7.9)	35 (19.0)
回答者数	1,614 (100.0)	632 (100.0)	1,321 (100.0)	165 (100.0)	184 (100.0)

## 9. 受験学校数

現在通っている学校に合格した年には、「この学校を含めて何校受験しましたか」という問いに対して、准看護婦（士）養成所の学生は平均受験校数1.9校、受験学校数1校のみが51.0%、高等学校衛生看護科在学者は平均受験校数1.5校、受験学校数1校のみが58.9%。これは他の課程に在籍している学生の平均受験校数が3校以上であるのに比べて少ない受験校数である。最も多く受験しているのは大学在学者で、平均受験校数3.7校である（表14）。

受験した学校のうち、看護系の学校を最も多く受験したのは平均受験校数3.2校の、看護短期大学、3年課程在学者であった（表15）。

表13 看護系の学校に入学する前に浪人したか

	准看護婦(士) 養成所	高等学校 衛生看護科	3年課程	看護短期大学	4年制大学
浪人した	158 (9.8)	4 (0.6)	112 (8.5)	15 (9.1)	37 (20.1)
浪人しなかった	1,445 (89.5)	631 (99.1)	1,196 (90.5)	147 (89.1)	146 (79.3)
無回答	11 (0.7)	2 (0.3)	13 (1.0)	3 (1.8)	1 (0.5)
合計	1,614 (100.0)	637 (100.0)	1,321 (100.0)	165 (100.0)	184 (100.0)

表14 受験学校数

	准看護婦(士) 養成所	高等学校 衛生看護科	3年課程	看護短期大学	4年制大学
1校	823 (51.0)	375 (58.9)	171 (12.9)	39 (23.6)	17 (9.2)
2校	228 (14.1)	134 (21.0)	186 (14.1)	15 (9.1)	22 (12.0)
3校	178 (11.0)	63 (9.9)	333 (25.2)	23 (13.9)	40 (21.7)
4校	80 (5.0)	7 (1.1)	271 (20.5)	27 (16.4)	47 (25.5)
5校	44 (2.7)	0 (—)	169 (12.8)	28 (17.0)	32 (17.4)
6校以上	46 (2.9)	0 (—)	148 (11.2)	30 (18.2)	25 (13.6)
無回答	215 (13.3)	58 (9.1)	43 (3.3)	3 (1.8)	1 (0.5)
合計	1,614 (100.0)	637 (100.0)	1,321 (100.0)	165 (100.0)	184 (100.0)
平均	1.9校	1.5校	3.4校	3.5校	3.7校
最大	6校	4校	6校	6校	6校
最小	1校	1校	1校	1校	1校

## 10. 課外活動への参加状況 (表16)

学校内のクラブ活動・サークル活動などの課外活動への参加状況を課程別にみると、4年制大学・短期大学は、参加している割合が6割以上である。しかし准看護婦(士)養成所では、「そのような活動は学校内にない」という回答が8割近くを占めているのが特徴である。

表15 看護系の学校・受験学校数

	准看護婦(士) 養成所	高等学校 衛生看護科	3年課程	看護短期大学	4年制大学
1校	703 (43.6)	463 (72.7)	187 (14.2)	37 (22.4)	39 (21.2)
2校	192 (11.9)	38 (6.0)	261 (19.8)	16 (9.7)	28 (15.2)
3校	154 (9.5)	1 (0.2)	299 (22.6)	30 (18.2)	40 (21.7)
4校	74 (4.6)	0 (—)	223 (16.9)	28 (17.0)	31 (16.8)
5校	38 (2.4)	0 (—)	130 (9.8)	24 (14.5)	22 (12.0)
6校以上	40 (2.5)	0 (—)	127 (9.6)	14 (8.5)	16 (8.7)
無回答	413 (25.6)	135 (21.2)	94 (7.2)	16 (9.7)	8 (4.4)
合計	1,614 (100.0)	637 (100.0)	1,321 (100.0)	165 (100.0)	184 (100.0)
平均	1.9校	1.1校	3.2校	3.2校	3.1校
最大	6校	3校	6校	6校	6校
最小	1校	1校	1校	1校	1校

表16 課外活動への参加状況

	准看護婦(士) 養成所	高等学校 衛生看護科	3年課程	看護短期大学	4年制大学
課外活動に参加している	35 (2.2)	263 (41.3)	394 (29.8)	101 (61.2)	115 (62.5)
課外活動には参加していない	297 (18.4)	364 (57.1)	589 (44.6)	62 (37.6)	64 (34.8)
課外活動は学校内にない	1,269 (78.6)	8 (1.3)	322 (24.4)	1 (0.6)	3 (1.6)
無回答	13 (0.8)	2 (0.3)	16 (1.2)	1 (0.6)	2 (1.1)
合計	1,614 (100.0)	637 (100.0)	1,321 (100.0)	165 (100.0)	184 (100.0)